



三陽自動車株式会社 群馬事業所

地域の関係者と連携し、
イメージやブランド力の視点
から地域力を高める



前橋市

住所 前橋市紅雲町2-2-1-602
TEL 027-212-4317
Mail jigyo3@sanyo-web.co.jp
URL https://www.sanyo-web.co.jp/
代表者 松本 融
設立 2021年8月(本社:2010年12月)
資本金 2,000万円(本社)
従業員 950人(内群馬事業所:20人)

WEBサイト



企業紹介

当社は平成22年12月三陽自動車(株)のバス部門を新会社として分社化し発足しました。平成23年には江戸川営業所と千葉営業所を開設。27年には茨城事業所、30年に神奈川事業所、令和元年に埼玉事業所、令和2年に静岡事業所そして令和3年8月に群馬事業所を開設しました。群馬事業所では国立研究開発法人、独立行政法人、教育委員会、幼稚園、高等学校のスクールバス等車両の運行管理を請け負っています。毎日乗務員が誠意を持って運行しています。

経緯・背景

三陽自動車群馬事業所は「SDGsぐんまビジネスプラクティス」の「社会」「経済」「環境」の側面から持続可能な社会の実現に着目したビジネスの理念ならびに目標に賛同します。当社の将来のビジョンとして地域の関係者様と連携し、イメージやブランド力の視点から地域力を高めることを目標に、運輸サービスを支える一員として、群馬県各地域の持続可能な未来を支える取組に貢献したいと考えSDGs関連事業を始めました。

地球環境と人にやさしい 運転を心がけており 脱炭素社会の実現に貢献

具体的な取組・成果

①「社会」:地域の交通安全のために地元警察・自治体と連携して、定期的に交通安全教室を実施し、「事故にあわない・事故を起こさない」をモットーに持続的な交通事故の削減を目指します。当社が扱うスクールバス等は朝夕のみの勤務が多いため、65歳以上の高齢者の乗務員も雇用しており、高齢者対象の交通安全運転教室も実施しております。仕事をしている高齢者は生きがいを持ち、心も体も元気です。



山間地域の
スクールバスの送迎



車両の安全運行と
管理を請け負います

そして安全運転をしている高齢者が地元の子どもたちのスクールバスの送迎をしています。まさに持続的な地域社会に貢献しています。山間地域を含むスクールバスの運行をすることにより、遠距離の児童・生徒を送迎することができることから将来の持続的な地域づくりにつながります。また、保護者の負担も軽減でき、社会や地域の活性化にも役立っています。

②「環境」:地球環境・人にやさしい運転を心がけています。乗務員は環境にやさしい運転により、排気ガス排出を抑制するような運転を心がけています。具体的にはアイドリングストップにより、燃費の向上やCO2削減につながっています。それらを続けることにより脱炭素社会の実現に貢献もできます。そして、環境にやさしい運転の結果、自然豊かな群馬県を持続的に維持することができます。

③「経済」:「人生100年時代」を見据えて当社が扱うスクールバス等では朝夕のみの勤務が多いため、地域の健康で意欲のある元気な高齢者が活躍しています。仕事を通して高齢者は地域に貢献ができ、かつ生きがいを見つけることができます。また、少子化による労働者不足の軽減にもなります。当社はジェンダー平等。女性乗務員はやさしい対応でお客様からも評判が良いです。今後も積極的に雇用を続けてまいります。



かながわSDGs
パートナー登録証



ちばSDGs
パートナー登録証

当社にとってのSDGsビジョン

- ・地球環境と人にやさしい運転を心がけており脱炭素社会の実現に貢献いたします。
- ・山間地域のスクールバス送迎を実施することにより、将来への持続的な地域づくりに貢献いたします。
- ・人生100年時代を見据えて健康で元気な意欲のある高齢者がそれぞれ生きがいを持って活躍できる地域づくりに貢献いたします。

今後の展望と求めるパートナー像

当社の理念は「SIDE-ON YOUR HEART」(いつもご利用いただくあなたの心の近くにいます)。県内の自治体、学校、企業、福祉施設等が所有する白ナンバー車両の運行と管理を請け負います。乗務員が真摯に誠意を持って安全運転で運行させていただきます。当社は持続的な地域社会の発展に貢献いたします。